

(株)Toshin 中小企業・SDGs ビジネス支援事業に採択 ～高感度水道メーターを活用しインド都市部の水供給改善に貢献～

「信頼で世界をつなぐ」をビジョンに掲げ、日本の政府開発援助（ODA）実施機関として開発途上国への国際協力を行っている独立行政法人国際協力機構（理事長：田中明彦、本部所在地：東京都千代田区、以下：JICA）は、「2024年度中小企業・SDGs ビジネス支援事業～ニーズ確認調査～」に、株式会社Toshin（山梨県中央市、桐山 英典 代表取締役・社長）が提案する、「インド国高感度水道メーターを使用した有収率改善プロジェクトニーズ確認調査」を採択しました。

インドでは、都市部の給水は1日2時間程度と制限されており、すべての人が適切な水圧・水量の供給を受けられてはいないという課題があります。また、配水管の施工不良に起因する漏水や水道メーターの誤読等により料金収入に結びつかない水量「無収水率」が約38%と、その削減は水道事業体の重要な経営テーマとなっています。

株式会社Toshinは、愛知時計電機株式会社及び水道テクニカルサービス株式会社（STS）と協力し、各家庭の水道管に高感度水道メーターを、浄水場から主要配水管路に電磁流量計を設置し、それらの計測差分から漏水・盗水範囲のめどをつけて、漏水検査技術により配水管網の補修・改善につなげ、水道事業体の経営改善、さらに上水供給の安定化を図り、経済・社会の発展に貢献するものです。



Thoshin 社製
高感度水道メーター



愛知電機時計製
電磁流量計



STS 社
漏水検査技術

【関連リンク】

・2024年度「中小企業・SDGs ビジネス支援事業（JICA Biz）」：地域金融機関との連携案件 20 件を含む 57 件の採択を決定

[2024年度「中小企業・SDGs ビジネス支援事業（JICA Biz）」：地域金融機関との連携案件 20 件を含む 57 件の採択を決定 | ニュース・広報 - JICA](#)

・株式会社 Toshin について

[株式会社 Toshin](#)

■独立行政法人国際協力機構（JICA）について

JICA は、開発途上国が直面する課題を解決するため、技術協力、有償資金協力、無償資金協力など日本の政府開発援助（ODA）を一元的に担う二国間援助の実施機関で、150 以上の国と地域で事業を展開しています。

国際社会の課題は日本とも密接に関係しています。国内外のパートナーと協力してそれらの解決に取り組み、世界の平和と繁栄、日本社会の更なる発展に貢献します。

詳しくは <https://www.jica.go.jp/index.html> をご覧ください

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 横浜センター 市民参加協力課 民間連携事業班 吉田、小島
TEL 045-663-3253 e-mail : YICTPP@jica.go.jp